

会議録

会議名	令和2年度（2020年度）第2回八王子市文化財保護審議会
日時	令和3年（2021年）1月7日（木） 18:00～19:00
場所	八王子市役所 本庁舎 8階 801会議室
出席者	【委員】 相原悦夫会長・加藤哲副会長・青木淳委員・阿部朝衛委員・ 内野秀重委員・小林直弘委員・紺野英二委員・津山正幹委員・ 西川広平委員・野嶋和之委員 【事務局】 音村昭人生涯学習スポーツ部長・菅野匡彦文化財課長・ 平塚裕之日本遺産推進担当課長・久田伸之課長補佐・ 鈴木正生課長補佐・草間亜樹主査・吉村航季主事
欠席者	岩橋清美委員・中村ひろ子委員・堀江承豊委員・本間岳人委員
議題	1 会議の一部非公開について 2 (1) 報告事項 郷土資料館仮展示場（日本遺産センター）の設置について (2) 報告事項 文化財保存活用地域計画の策定について (3) 報告事項 日本遺産「桑都物語」推進協議会について 3 その他
公開・非公開の別	一部非公開（八王子市情報公開条例第8条第5号に定める非公開情報に該当する内容を一部含むため）
傍聴人	0人
配布資料	1 会議の非公開に関する規定 2 郷土資料館仮展示場（日本遺産センター）の設置について 3 文化財保存活用地域計画の策定について 4 日本遺産「桑都物語」推進協議会について
会議録	要点筆記とする。

開会

相原会長

こんばんは。今年もよろしくお願ひいたします。

令和2年度第2回八王子市文化財保護審議会を開会いたします。

会議の一部非公開について

相原会長

事務局より説明をお願いします。

(久田課長補佐より、「報告事項 郷土資料館仮展示場（日本遺産センター）の設置について」は、八王子市情報公開条例第8条第5号に定める非公開情報に該当する内容を含むため、「八王子市附属機関及び懇談会等に関する指針第5章第12」に基づいて会議を非公開とすることについて、審議会での決定の求めがあった。)

相原会長

事務局より説明がありました。特に質問がなければ、このまま諮ろうかと思いますが、よろしいでしょうか。

それでは、「報告事項 郷土資料館仮展示場（日本遺産センター）の設置について」を非公開として行うということに異議のある方はおりますか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

相原会長

異議なしと認めます。よって、「報告事項 郷土資料館仮展示場（日本遺産センター）の設置について」にあたっては、会議を「非公開」として行います。

報告事項 郷土資料館仮展示場（日本遺産センター）の設置について

相原会長

それでは、「報告事項 郷土資料館仮展示場（日本遺産センター）の設置」について移ります。ただいまより、先ほどの決定に基づいて、会議を「非公開」といたします。

(非公開で会議が行われた。)

報告事項 文化財保存活用地域計画の策定について

相原会長

ただいまより会議を「公開」に戻します。それでは、「報告事項 文化財保存活用地域計画の策定について」を事務局から説明をお願いします。

(久田課長補佐より文化財保存活用地域計画の策定について説明)

相原会長

ただいま事務局より地域計画策定のアウトラインについてお話がありました。何か御質問はありますか。

小林委員

地域計画の考え方では、文化財というものをかなり広く捉えることができるというのが出てきていると思います。歴史文化基本構想の仕組みは、保護法改正より前にできているところですが、今回の文化財の定義というのをどういうところに落とし込むのかというのを伺いたいと思います。例えば登録有形文化財の要件である 50 年というもので切るのか。50 年経っていないとしても、その地域に根差しているものであれば、八王子市としてはそれを応援してあげるんだよという姿勢はあったほうがいいと思います。

久田課長補佐

本市の歴史文化基本構想では、「歴史文化資源」という考え方で整理をしております。文化財を指定・未指定に関わらず、文化財とそれに関わる周辺環境も含めて幅広く「歴史文化資源」として一体的に捉えました。

今後、未指定文化財の位置づけといったことについては国の登録制度なども活用しながらということの方針の中で考え方を示しております。

小林委員

今、国のほうですと、50 年というのが最低ラインで出てきていますが、その 50 年で切る必要性というのが実は国でも明確ではありません。

菅野課長

その部分は国でも登録文化財を無形にも広げようという動きのように、今まさに動いている部分だと思います。歴史文化基本構想は文化審議会文化財分科会企画調査会で提言されたものとなりますが、その大筋を実施計画の部分まで含めて文化財保護法にきっちり位置づけをしたという流れでいえば、我々もかなり掴めているとは思っています。ただ、動いて

いるところに私どもも一緒に動いていかねばならないところがあり、計画の策定にあたって、東京都、文化庁協議というのを何回か入れていく中で考えていきたいと思ひます。

小林委員

今後課題として上がってくると思うので、是非そういった議論も審議会ですせていただき、計画として実効性あるものにして欲しいと思ひます。

相原会長

この計画を定めることは、文化財行政を今までのアトランダム方式ではなく全体の一つのチャートの中で実施していくということとなり、大きな転換点になると思ひます。そういう意味合いをしっかりと念頭に置いて、地域計画の策定をしていただければと思ひます。他に質問はありますか。

青木委員

日本遺産の話になりますが、認定後に見つかった文化財を、構成文化財に追加するということは柔軟にできるのでしょうか。

平塚課長

日本遺産は、一回認定をした後、変更の申請ができるという制度になっています。基本的には、ストーリーを補完するような構成文化財が調査の結果見つかった場合について、申請して認められるという仕組みです。ただ、ストーリーに関連しないものを構成文化財に加えるというものについては、なかなか認められません。

青木委員

考古の分野では発掘すると次々に出てきます。

平塚課長

そういったものでストーリーと関連した場合は追加されるものに想定されています。

菅野課長

八王子城跡で発掘したりして、もしかしたらというのがどんどん見えてきているので、そういったことは柔軟に対応できればなと思ひています。

加藤委員

日本遺産につきまして、八王子城と宿、高尾山が、ストーリーを読んだときに非常にばらばらのような気がしております。それぞれの繋がりがいまいよく分からない。その辺りを今

回の地域計画の中で補完するような形で出していったら、その中で必要なものは追加して入れていくというような方向性はとれたりするのでしょうか。

菅野課長

繋がりがよく見えないという点については、今のところ我々としてはそういった認識には立っていないところとなります。八王子の歴史の周りにあるたくさんのがストーリーとして繋がりが、分かりやすく見えるようにできたものと考えており、そのストーリーが日本遺産として認定されたものと考えています。

加藤委員

はっきり言いますと、戦国時代のまちづくりは、近世の宿場のまちづくりとは根本的に違うと思っています。そこをつなげてしまっている。近世と戦国期は明らかに社会的な断絶があると思うのです。その断絶をどう乗り越えたかというところが、本当は必要なのではないかと。その部分が薄いと感じています。

平塚課長

日本遺産のストーリーというのは、申請の条件により文章量が限られています。ストーリーの基本になっているのは、歴史文化基本構想の中で記載があるもの、そこを取りまとめたという仕組みになっています。確かに日本遺産のストーリーだけでは、背景が十分伝わらないというのは承知をしていますので、日本遺産をこれから市民により広く知ってもらう中で、関連する背景であるとか必要な補足説明は、情報提供することが必要と思っています。歴史文化基本構想が現状あるので、地域計画策定を待たずとも、八王子の歴史文化をより正しく知ってもらうという観点では、計画に載せる載せないに関わらずできることだと思っています。

相原会長

受け止め方が人によって随分違うと思いますが、今回の場合は、高尾山をベースにして、それを取り巻く 29 の構成文化財をパースに盛り上げたわけですね。そういう理解が大前提になると思います。

展開していく中で加藤先生が言われた部分も事務局は念頭に置いていただければと思います。

菅野課長

日本遺産センターをこれから造っていくというところでは、まさにそういう部分の説明も必要になってくるかと思っています。常にブラッシュアップしながらやっていこうと思っていますので、その際また御協力いただくことがあればお願いしたいと思います。

相原会長

そんなところで、ちょうど時間も参りましたので、次の報告事項に移らせていただきます。

報告事項 日本遺産「桑都物語」推進協議会について

相原会長

事務局より報告をお願いいたします。

(草間主査より日本遺産「桑都物語」推進協議会について説明)

相原会長

ありがとうございました。本件につきましては、時間の関係で質疑応答を省略させていただきました。意見、質問などがあった場合には、後日改めて事務局にまでお寄せいただければと思います。

その他

(菅野課長より、会議後に発熱等の症状が発生した際、事務局に連絡いただきたい旨について委員に依頼)

相原会長

それでは、本日の会議はこれで終了とします。コロナの関係で十分な討議ができないことは残念ですが、長い人生の中にはこういうこともあるのだと、貴重な体験として意識していただければと思います。どうもありがとうございました。

閉会